

NEWS 1

日本銅センター 役員を選出

日本銅センターは、理事会において令和3年度の役員を選出した。主な役員は以下の通り。

新任 会長 村山誠一

- ・日本鉱業協会 会長
- ・JX金属株式会社 代表取締役社長

新任 副会長 石田徳和

- ・一般社団法人日本伸銅協会 会長
- ・三菱マテリアル株式会社 執行役員

再任 副会長 井上治

- ・一般社団法人日本電線工業会 会長
- ・住友電気工業株式会社 社長

再任 専務理事 亀井隆徳

- ・一般社団法人日本伸銅協会 専務理事

NEWS 2

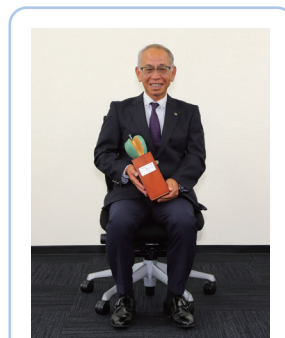
第48回 日本銅センター賞を選出

日本銅センターは、このほど第48回日本銅センター賞を選出。受賞者に賞状、トロフィーが授与された。受賞者は次の通り。

株式会社 FERMENT	歴史的建造物のホテル化工事に銅板や黄銅管を採用し、銅製品のイメージアップに貢献
株式会社 鷺宮製作所	空調機器の膨張弁や電磁弁に銅製品を使用し、銅の需要拡大に貢献
株式会社 タイトー	純銅を使ったメダル制作マシンの製造販売により、記念品・土産用として銅製品のイメージアップに貢献



左・株式会社タイトー殿
右・株式会社FERMENT殿



株式会社鷺宮製作所殿

NEWS 3

オンライン経済産業省こどもデーに参加!!

例年夏休み、経済産業省主催で実施されてきた「こどもデー」の催しが、2021年8月18日～19日、はじめてオンラインで実施され、日本銅センターも参加した。

今回当センターの「子ども向けパンフレット」に登場する「10円玉くん」を中心とした5人のキャラクターたちが銅を楽しく紹介するweb「銅ってすごい!」を作成。キャラクターたちが繰り広げる銅のさまざまな特長、用途やその歴史、製造の方法の紹介をはじめ、クイズなども盛り込み、銅を楽しく学べる構成となっている。

こどもデー終了後もこの「銅ってすごい!」は当センターHP中のキッズサイトとして掲載している。



NEWS 4 銅を用いた美術大学生の工芸作品展示会「守る」展を開催

日本銅センターと国際銅協会(ICA)は、2021年11月8日～14日、多摩美術大学工芸学科金属プログラム研究室と協働し、銅を用いた在学生の工芸作品展示会「守る」展をROUTE GALLERY(東京都台東区)で開催した。

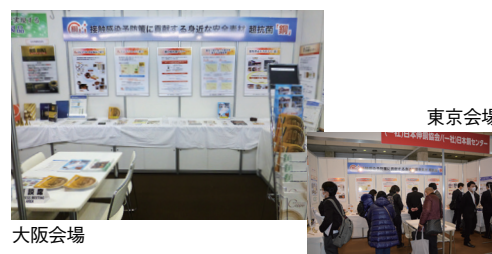
この展示会は、当センターCSR活動の一環として実施されたもの。コロナ禍で作品の発表機会を失った次世代の人材に対して一般向けに作品を披露する機会を提供し、その作品を広く紹介することで大きな打撃を受けた文化芸術産業を守ることを主眼としている。なお、銅の素材については、JX金属株式会社が無償で提供している。



NEWS 5 「第8回高機能金属展(大阪/東京)」に出展

日本銅センターは、日本伸銅協会と共同で、大阪(2021年6月23日～25日/インテックス大阪)および東京(12月8日～10日/幕張メッセ)で開催された「第8回高機能金属展」に出展した。

いずれの会場とも「接触感染予防策に貢献する身近な安全素材 超抗菌“銅”」をコンセプトに、銅の持つ超抗菌性能のパネル説明、超抗菌銅の性能基準を満たす「CU STAR認証製品」を展示。コロナ感染者数が増減する不安定な心理を背景に展示ブースには熱心に説明に問いかける参加者がこれまで以上につめかけた。



日本銅センターの研究助成活動

日本銅センターは、日本鋳業振興会の「金属鋳業に係る研究、調査」を対象とした試験研究助成に応募、以下の試験研究題目に対し助成を得た。

令和3年度助成金交付対象 試験研究題目と目的

1 熔融金属中介在物の気泡付着除去法および凝集挙動に関する予測モデルの開発 八戸工業高等専門学校 新井宏忠
製品品質を害する介在物問題に対し、上工程における熔融金属中からの介在物除去挙動を把握することで、熔融金属の清浄化に資する知見を得ることを目的とする。

2 銅と銅合金が細菌の細胞構造に及ぼす影響とその仕組みの解明 埼玉大学 金子康子
古来より知られている銅と銅を含む合金の殺菌作用の仕組みを最先端の生物電子顕微鏡技術を用いて細菌の細胞微細構造レベルで明らかにすることを目的とする

3 銅めっき及び着色処理を施した銅材の殺菌性評価 北里環境科学センター 笹原武志
銅及び銅合金の高い抗菌性能は広く知られているが、表面酸化による変色により市場への普及が阻害されている。今回、変色が問題にならない表面処理、硫化処理や緑青の抗菌性能を評価することにより、抗菌性能を保持する表面処理方法を見出すことを目的とする。

4 物理解析手法を用いた銅及び銅合金の殺菌性発現のメカニズム解明 大阪市立大学 川上洋司
同志社大学 廣田健
3に示した「変色が問題にならない表面処理」がどのようにして銅の抗菌メカニズムに影響を与えるか、物理解析手法を用いて解明する。

NEWS 6 「JCDA 0012 冷媒用銅及び銅合金管に用いる機械的管継手」を改正

日本銅センターでは、2021年5月、継手開発委員会において、日本銅センター規格「JCDA 0012 冷媒用銅及び銅合金管に用いる機械的管継手」の改正を行った。



主な改正点は以下の通り。

- 管継手の接合方法に管を管継手に差込むことによって接合する差込式接合を追加
- 断面形状と冷媒の漏洩防止に関する注意点を記載

NEWS 7 「JCDA 0001 銅及び銅合金の管継手」を改正

日本銅センターでは、2021年8月、継手開発委員会において、日本銅センター規格「JCDA 0001 銅及び銅合金の管継手」の改正を行った。



主な改正点は以下の通り。

- 材料：材料の表記を材料のみとした。C1020、C1201、C1862、C1565、C5010を追記
- 引用 JIS の改正に合わせて修正 JIS B 8607、JIS H 3300、JIS H 3250

NEWS 8 「銅板屋根構法マニュアル 第三版」刊行

日本銅センターでは、2021年11月、銅板屋根構法普及委員会において、「銅板屋根構法マニュアル 第三版」を刊行した。

2004年に「改訂銅板屋根構法マニュアル」を刊行して以来、17年ぶりの改定となった。今回の改定は、2020年に改定された日本建築学会のJASS12屋根工事に合わせた記述に変更、目標性能の要件レベル変更に合わせて新たに実施した一文字葺の耐風圧試験の結果、銅板屋根の維持・保守関係の追記、耐風圧・とい・雪止め金具の計算例など、マニュアル全体の内容をアップグレードしている。



本書の有効活用により、評価の高い銅板屋根がさらなる信頼を集めることに期待したい。

TOPICS 1 ブロンズ製「ドラえもん」東京・渋谷にお目見え

2021年12月、人気漫画「ドラえもん」の誕生50周年を記念したモニュメントが東京・渋谷の宮下公園にお目見えした。

モニュメントは「ドラえもん みらいのとびら」と名付けられ、2020年にリニューアルされた「ミヤシタパーク」屋上の宮下公園に設置されたもの。

モニュメントは、ブロンズ製で藤子作品の人気キャラクターが多数登場。ドラえもん、のび太、ウマタケ、さらにパーマンからパーマン、ブービー、オバケのQ太郎のQ太郎、キテレッツ大百科からコロ助……ドラえもんの身長129.3cmにちなんだ高さ3.921mのモニュメントのまわりには、たくさんの笑顔があふれていた。



編集後記

6年の長きに渡り銅誌発行に携われた森川純一氏に代わり、本号より編集デスクを引き継ぎました。今までは一読者として毎号楽しみにしていましたが、本誌より編集デスクとして、銅のPR活動に貢献できるような誌面を作っていきたいと思いますので、どうぞよろしく

お願いします。
銅誌は本号よりFSC認証紙の使用を始めました。日本銅センターとしてSDGsの目標達成に対する貢献の一つとして、今後パンフレットなどにも可能な限り使用していきます。
編集デスク 小澤 隆 (日本銅センター)

情報発信委員会

〈委員長〉磯部剛(古河電気工業株)
〈委員〉鉦山/高梨友宏(三菱マテリアル株)、
菱田謙一郎(パンパシフィック・カッパー株)、
吉本俊(日本鉱業協会)
伸銅/畚野章(株神戸製鋼所)、
多々羅徳昭(一社)日本伸銅協会
電線/地引繁(株フジクラ)、
前田かおり((一社)日本電線工業会)
((一社)日本銅センター)和田正彦、中山宏明、宮本和法